

# 令和2年(2020)度事業計画書

市民ボランティアネットワーク **石津川に鮎を**

市民ボランティアネットワーク石津川に鮎を（以下、「本会」と称す。）は、市民が親しめる石津川水系の水環境改善に向けた取組みを進めるとともに、市民の交流と地域コミュニティの輪を広げ、石津川と共生する魅力ある堺のまちづくりを進めるために、新型コロナウイルス(COVID-19)による緊急事態宣言による自粛事業への緩和や解除の状況にもよるが、令和2年度は主に以下の事業を行う。

## 1. 石津川水系における生き物調査 担当 太田 勝之

概要: 投網等を使って生き物を捕獲し、生物指標による水質調査を行う。

参加者を一般参加型にすることで、石津川水系の自然生態認知度を高める。

また、一部をイベント等にて展示、説明することにより、認知度を更に高める。

時期・場所: 夏期(鮎遡上期) 石津川・百済川合流部、魚道設置箇所、百済川など、冬期 ふれあいの森付近の法道寺川、第2豊田川

参加対象: 会員及び一般 各20名程度

## 2. 生態系に配慮した川づくりの推進 担当 船本 浩路

概要: 生態系に配慮した川づくりについて研究するとともに、河川構造についても調査し改善提言を行う。特に、鮎の生息調査や遡上を阻害している要因について調査をし、生息環境の改善のために必要に応じて、河川管理者等の行政や地元、利権者と協議し、具体的な進捗につなげる。

時期・場所: 鮎遡上期・産卵期、本川及び百済川 他

参加対象: 会員

## 3. 川の清掃活動 担当 前田 勝彦

概要: 水質改善及び地域との交流を目指し、河川域の清掃活動を行う。

また、清掃活動を通じて、河川構造や、生態について課題発見につなげる。

時期・場所: 石津川 アドプトリバー鶴田町 6月及び12月の第1日曜日

石津川0・百済川合流部から石津川宮本橋、及び百済川朝日橋にかけて 時期未定(「石津川一斉クリーン月間」=10月)

参加対象: 会員及び一般

## 4. イベントによる啓発・広報活動 担当 西川 雅規

概要: 石津川の生き物を紹介することで、川への関心を高めて頂くと共に、本会の活動への理解を深めて頂き、参加・協力の促進を目指すため「私の水辺泉北地域交流会」へ以下の内容でブース出展する。

A: パネル展示(既存のもの)石津川の紹介、活動の紹介

B: 生物展示(事前(1週間前前後)に生物調査を行い捕獲)石津川の生き物(水槽展示)

時期・場所:令和3年1月下旬予定 泉北府民センター

参加対象:交流会来場者 250名

5. 生涯学習市民講座への参加 担当 金本 久

概要:本会のこれまでの歩み、これからのビジョンを発表し、会員拡大につなげる。

時期・場所:未定

参加対象:一般

6. 記念誌の作成 担当 西河 嗣郎

概要:スタッフも高齢化している現状を踏まえ、本会のこれまでの活動を紙面等に纏める。

時期・場所:おおむね1年程度を掛け、定例会とは別の企画会議を行い実施する。

参加対象:事務局員等

7. その他、他団体等より協力依頼のあったもので、本会の趣旨に合致し、実現可能な活動  
以上